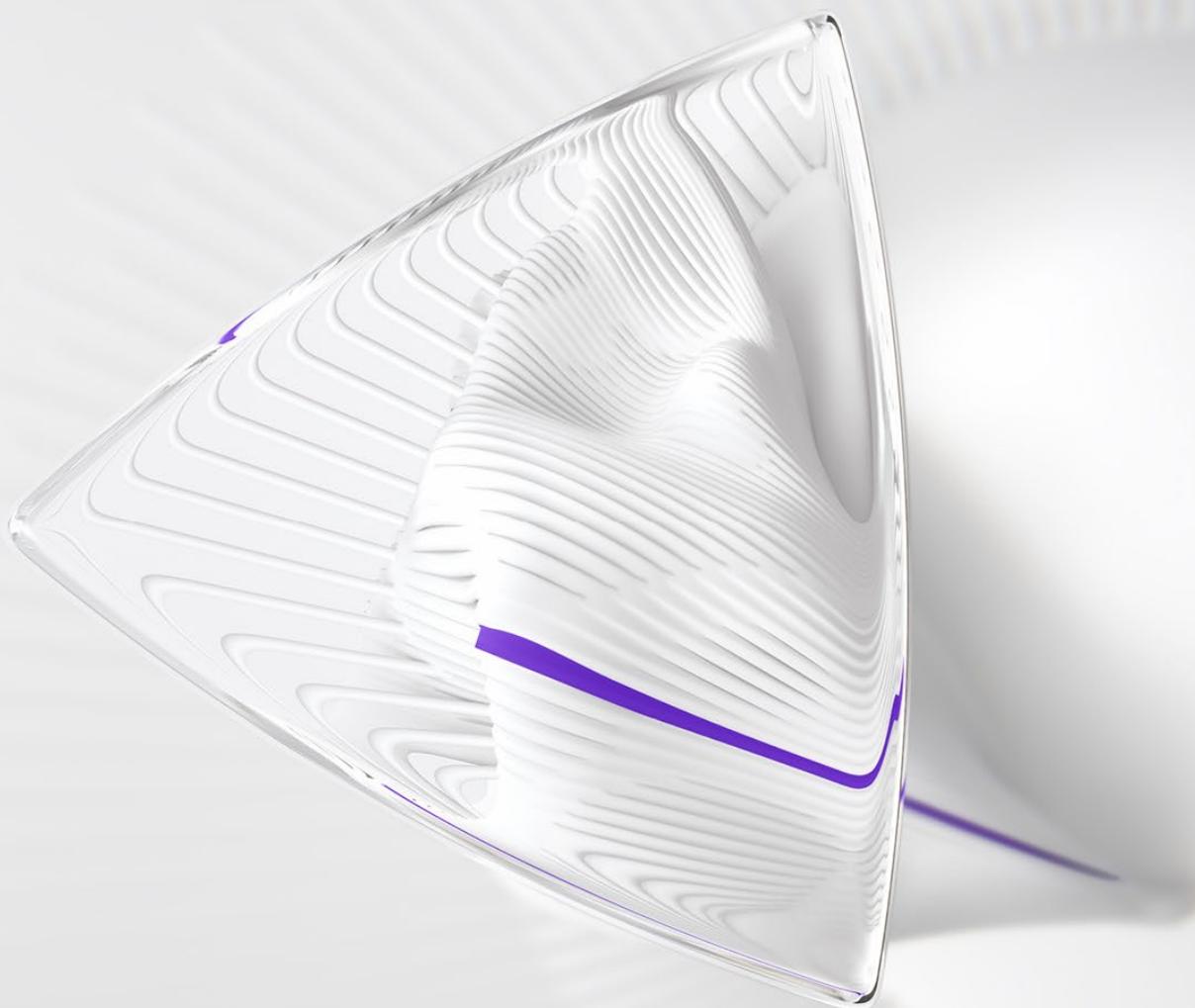




ScholarOne Manuscripts リリースノート

2024 年第 1 四半期リリース



概要

ScholarOne 製品チームはセキュリティ、パフォーマンス、ユーザーエクスペリエンスの継続的な改善に積極的に取り組んでいます。以下では、このリリースにおけるプラットフォームとツールの主な改善、不具合の修正と最適化について説明します。

また、デフォルトの構成値に関する情報と各機能の構成手順も示します。新機能の中には、管理者または ScholarOne の担当者が有効にしなければ使用できない機能もあります。許可や構成に関するご質問は、発行者チームまたは ScholarOne にお問い合わせください。

ワークフローの変更は影響するすべてのユーザーに伝えてください。

本リリースに記載された事項についてご不明な点がございましたら、ScholarOne 製品サポート (s1help@clarivate.com) までお問い合わせください。

内容

1. アクセシビリティ
2. 評価を除くスコアシート全体の新しい E-Mail タグ構成オプション
3. 親と子の区別を示すようになったダウンロード済み属性ファイル
4. 投稿の取り込み: 著者とファイルの並び順
5. 新バージョンの `getPersonInfoFull` API
6. カスタム論文フラグおよびフラグを設定または設定解除するための API
7. 主な問題修正と機能の最適化

重要情報

ScholarOne Next Generation

ScholarOne チームは、2024 年に、ScholarOne Next Generation プロジェクトの設計を終え、開発を進展させ、初期立ち上げの準備を進めていることを発表いたします。

ScholarOne NextGen は、複数年、複数段階にわたる再設計と近代化の試みであり、再設計された包括的なユーザーインターフェース、最新のテクノロジーサービス、AI を含む外部ツールやプラットフォームとの統合をより簡単にした、まったく新しい著者、査読者、編集者、管理者のエクスペリエンスを導入する予定です。弊社のチームは、2022 年から 2023 年にかけて、ユーザーへのインタビュー、フィードバックデータの収集、テクノロジーアップグレードの詳細な計画を実施しました。今年後半には、これらのプラットフォームの変更内容をユーザーに公開する予定です。

NextGen の進捗に伴い、弊社のチームは**通常のリリース戦略を変更**し、新しいプラットフォームの構築に全力を注ぎます。すなわち、2024 年第 1 四半期リリース以降、ScholarOne のリリースが少し変わることを意味します。当面の間は標準のリリースサイクルに従いますが、カスタム開発プロジェクトや、お客様からの不具合の修正のみが含まれます。今後は、より幅広いユーザーベース向けの新機能を NextGen で構築し、提供する予定です。

NextGen は、ScholarOne のユーザーペルソナを中心に、段階的に開始されます。新しい著者/投稿エクスペリエンスがデビューする予定です。これらのユーザー中心の各モジュールがローンチするにつれて、新機能や機能強化が通常よりもはるかに迅速にリリースされることが期待できます。NextGen の一環として進めているテクノロジーアーキテクチャーのアップグレードにより、プラットフォームの大幅な改善をこれまで以上に迅速にお届けできるようになります。

ぜひ弊社のメーリングリストにご登録ください（登録は弊社のリリースノート **Web** ページにあります）。今後数か月の進捗状況を定期的にお送りします。ご不明な点がございましたら、ScholarOne の通常の担当者までご連絡ください。

2024 年第 1 四半期リリース更新

1. アクセシビリティ

ScholarOne は、アクセシビリティを向上させ、誰もが使いやすいプラットフォームを提供することをお約束します。このリリースでは、視覚障害をお持ちの方の利便性を向上させるため、システムの改善更新を実施しました。

必要なアクション

アクションは不要です。デフォルトで使用可能です。

詳細と構成

ScholarOne のユーザーは、以下のことができるようになりました。

- キーボードのみを使用して論文を投稿する。
- スクリーンリーダーを使用して投稿プロセスの大部分で支援テクノロジーを利用できる。（Windows 用の NVDA と Mac 用の VoiceOver を強くお勧めします。）
- ブラウザーのツールを使用して最大 200% まで拡大表示する。
- 標準的な使用しやすいカラーコントラストで画面内容を表示する。



詳細については、ScholarOne の新しい [アクセシビリティ] フッターをクリックして、[ScholarOne のアクセシビリティコンプライアンスレポート \(VPAT 2.4 と WCAG\)](#) をご覧ください。

備考:

- VPAT (Voluntary Product Accessibility Template) は、情報通信技術 (ICT) 製品のアクセシビリティ適合性に関するレポートを作成するために使用される標準化された文書です。VPAT は、製品がどの程度認知されたグローバルなアクセシビリティ基準に準拠しているかについての貴重な情報を提供するだけでなく、製品のアクセシビリティ機能を評価し、伝達するための構造化された方法を提供し、すべてのユーザーにとっての包括性を保証します。
- ACR (Accessibility Conformance Report) では、完成された VPAT ドキュメントは ACR (Accessibility Conformance Report) と呼ばれます。ACR は、製品、サービス、およびアクセシビリティ機能に関するグローバルなアクセシビリティ基準への適合度を記述したもので、VPAT 文書に含まれます。

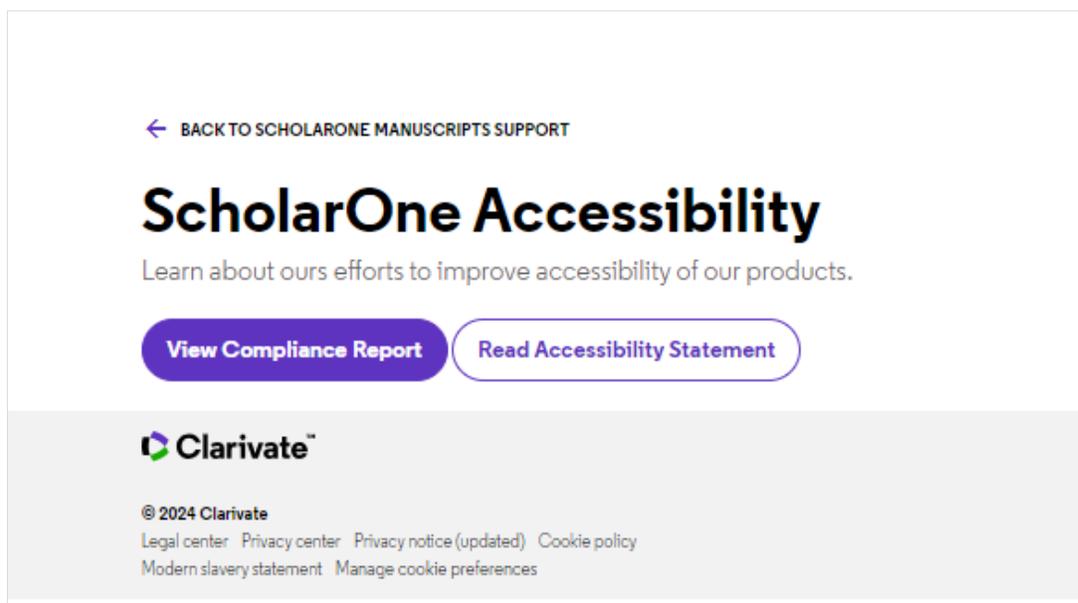
SCHOLARONE™

Clarivate™

© Clarivate | © ScholarOne, Inc., 2024. All Rights Reserved.
ScholarOne Manuscripts および ScholarOne は ScholarOne, Inc. の商標です。
ScholarOne Manuscripts 米国特許 7,257,767 と 7,263,655 号。

🐦 @ScholarOneNews | 🗣️ 推奨動作環境 | 🗑️ プライバシー | 📄 使用条件 | 🍪 cookie の設定を管理する | ♿ アクセシビリティ

[アクセシビリティ]フッターをクリックすると、[ScholarOne サポート]ページの新しい[アクセシビリティ]セクションが表示されます。



ScholarOne アクセシビリティステートメント

能力に関係なく、すべての研究者は学術情報へのアクセスが必要です。ScholarOne は、研究、教育、学習のために、すべてのユーザーに完全にアクセシブルな体験を提供することをお約束します。

Clarivate では、ScholarOne を含む弊社のプラットフォームが、すべての人にとってアクセシブルであるためにあらゆる努力をしています。

ScholarOne は、以下に従って Web サイトのアクセシビリティの向上に努めています。

- W3C Web コンテンツアクセシビリティガイドライン (WCAG 2.1) のレベル A およびレベル AA
- 特徴と機能に関する米国リハビリテーション法の第 508 条
- 米国障害者差別禁止法 (ADA)
- EN 301 549 - V3.1.1 - ICT 製品/サービスのアクセシビリティ要件
- 公的機関 (Web サイトおよびモバイルアプリケーション) (No.2) のアクセシビリティ規制 2018

2. 評価を除くスコアシート全体の新しい E-Mail タグ構成オプション

必要なアクション

構成センターへのアクセス権を持つユーザーが利用できます。

評価を除くスコアシート全体を取り込む

#TASK_ALL_REV_SCORESHEETS## タグに新しい構成オプションが追加されました。

[現在の構成オプション] > [タスクの構成] > [査読者スコア]

雑誌のスタッフは ##TASK_ALL_REV_SCORESHEETS## E-Mail タグを使用して、査読者の評価を採否通知の一部に含めることができます。このタグに含まれる内容:

スコアシートの「著者へのコメント」部分のみ、または

「編集者へのコメント」部分を除くスコアシート全体

新しいオプション:

査読評価を除くスコアシート全体

雑誌のスタッフは ##TASK_ALL_REV_SCORESHEETS## E-Mail タグを使用して、査読者の評価を採否通知の一部に含めることができます。このタグに含まれる内容:

- スコアシートの「著者へのコメント」部分のみ、または
- 「編集者へのコメント」部分を除くスコアシート全体
- the entire scoresheet without the reviewer recommendation

← 新しいオプション

[査読評価を除くスコアシート全体] という構成オプションを有効にした場合、E-Mail タグ #TASK_ALL_REV_SCORESHEETS## は査読評価を除くスコアシート全体を表示します。

3. 親と子の区別を示すようになったダウンロード済み属性ファイル

必要なアクション

構成センターへのアクセス権を持つユーザーが利用できます

属性をダウンロードするには、次の2つの方法があります。

- 既存のアクティブな属性 ID、名前、順番のファイルをダウンロードします。CSV ファイルの形式は、「属性 ID」、「属性名」、「順番」、「外部 ID」です
- 既存の属性 ID、氏名、順番のファイルをダウンロードします。CSV ファイルの形式は、「属性 ID」、「属性名」、「順番」、「外部 ID」です。エクスポートファイルには、アクティブ・インアクティブのすべてのキーワードが含まれます。

親と子が定義されているキーワード階層を追加することで、CSV の形式が変更されました。

[属性ファイルをアップロード] は、両方の構成オプションで機能します。

新しいダウンロード属性オプション名:

1. 既存のアクティブな属性 ID、名前、順番、外部 ID、親 ID のファイルをダウンロードします。CSV ファイルの形式は、「属性 ID」、「属性名」、「順番」、「外部 ID」、「親 ID」です。
2. 既存のアクティブな属性 ID、名前、順番、親 ID のファイルをダウンロードします。CSV ファイルの形式は、「属性 ID」、「属性名」、「順番」、「親 ID」です。
3. 既存の属性 ID、名前、順番、外部 ID、親 ID のファイルをダウンロードします。CSV ファイルの形式は、「属性 ID」、「属性名」、「順番」、「外部 ID」、「親 ID」です。エクスポートファイルには、アクティブ/非アクティブなすべてのキーワードが含まれます。

4. 既存の属性 ID、名前、順番、親 ID のファイルをダウンロードします。CSV ファイルの形式は、「属性 ID」、「属性名」、「順番」、「親 ID」です。エクスポートファイルには、アクティブ/非アクティブなすべてのキーワードが含まれます。

新しいアップロード属性オプション名:

1. 既存属性のファイルをアップロードして、氏名と順番を設定します。CSV ファイルの形式は、「属性 ID」、「属性名」、「順番」、「親 ID」です。
2. 既存属性のファイルをアップロードして、氏名と順番を設定します。CSV ファイルの形式は、「属性 ID」、「属性名」、「順番」、「外部 ID」、「親 ID」です

キーワード等の名と順番のエクスポート/インポート	
ファイルを選択	選択されていません 既存属性のファイルをアップロードして、氏名と順番を設定します。CSV ファイルの形式は、「属性 ID」、「属性名」、「順番」、「外部 ID」、「親 ID」です。 アップロード
	既存のアクティブな属性 ID、名前、順番、外部 ID、親 ID のファイルをダウンロードします。CSV ファイルの形式は、「属性 ID」、「属性名」、「順番」、「外部 ID」、「親 ID」です。 エクスポート
	既存の属性 ID、名前、順番、外部 ID、親 ID のファイルをダウンロードします。CSV ファイルの形式は、「属性 ID」、「属性名」、「順番」、「外部 ID」、「親 ID」です。エクスポートファイルには、アクティブ/非アクティブなすべてのキーワードが含まれます。 エクスポート

4. 投稿の取り込み: 著者とファイルの並び順

必要なアクション

ScholarOne Manuscripts への投稿の取り込みを行っている発行者が利用できます。

- **ファイルの順序付け**は、取り込みにおいて利用可能になりました。XML ファイルの要素 <supplementary-material> に新しい属性「position」が追加されました。

- **著者の順序付け**は、投稿者や対応者など、すべての著者を含む取り込みで利用可能です。順番は、既存の属性 `role content-type` にあります: `<role content-type="1"/>`
-

5. 新バージョンの `getPersonInfoFull` API (バージョン 6)

必要なアクション

ScholarOne Manuscripts への投稿の取り込みを行っている発行者が利用できます。

期限切れロールが新しいセクションとして追加されました。

すべての期限切れ人ロールは、`roleHardExpirationDate` 要素と `roleSoftExpirationDate` 要素とともに出力されます

6. カスタム論文フラグおよびフラグを設定または設定解除するための API

新しい構成オプションにより、発行者は、フラグアイコンをアップロードしてフラグ名を設定することで、ポータル全体にわたってまたは個別サイト上で独自の論文フラグを作成できます。ファイルタイプは `jpg`、`gif`、`png` に対応しています。

必要なアクション

インプリメンテーションマネージャーにご連絡ください。

カスタムフラグのロールを選択および保存するための構成オプションを使用できます。ファイルタイプは jpg、 gif、 png に対応しています。

Custom Manuscript Flags				
有効	Flag Icon	Flag Name	編集	削除
✓		Hot Topic	編集	削除
✓		Entertaining	編集	削除

Add New Flag

Flag Icon: 選択されていません Flag Name:

フラグを追加/削除できるロールを選択する:

副編集者 表示センター 編集員
 管理者 発行編集者

保存

共有ポータルでは、子サイトがカスタムフラグを追加できるようにするための設定オプションが利用できます。

Allow Child sites to add Badges

これらのカスタムフラグは、下図のように論文のフラグテーブルの別のセクションに表示されます。

フラグ

選択解除

<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

Hot Topic Entertaining

保存

新機能により、発行者は論文にカスタムフラグを簡単に設定できるようになります。**POST API 呼び出し**で利用できるようになったこの拡張機能によ

り、ドキュメントのフラグ管理プロセスが簡素化され、ワークフローにおけるコントロールと効率が向上します。

カスタムフラグは、customFlagId または customFlagName を使用して設定/解除できます。

```
{
  "input": {
    "customFlagsList": [
      {
        "documentId": 1001644,
        "customFlagId": 1234,
        "setFl": 1
      },
      {
        "documentId": 4374354,
        "customFlagName": "Yellow Star",
        "setFl": 1
      },
      {
        "documentId": 6565337,
        "customFlagName": "Yellow Star",
        "setFl": 0
      }
    ]
  }
}
```

7. 主な問題修正と機能の最適化

備考: ScholarOne では、リリースとリリースの間に数多くのパッチやホットフィックスを配布し、ユーザーにプラットフォームの継続的な改善を提供しています。これらの多くは、プロセスを最適化するために内部のチームが行っているもので、ワークフローには影響しません。これらの変更についてご質問がある場合は、サポートにお問い合わせください。

異常なアクティビティの検出

- 雑誌のスタッフによって追加された著者」というアラートが、著者(投稿者)によって修正論文に著者が追加された場合に表示される問題。

投稿の統合とデータ抽出

- 著者ポップアップの [変更を保存] ボタンをクリックすると、入力した E メールアドレスを使用して新しい人レコードが作成されました。これにより、システムがユーザーの既存のユーザーレコードと比較するときに検証エラーが発生し、「この著者のことですか？」ポップアップが表示されました。
- 取り込まれた早期公開ツールファイルが、早期公開ツールタスクの著者に表示されない問題。
- 差し替え/修正/再投稿の取り込みで、取り込みファイルが正しくない場合、エラーメッセージが表示されるようになりました（取り込みにより、新しい論文修正 ID が生成されます）。
- 未投稿論文がロックされない問題。

ブラインド法

- 査読者スコアシートで査読者がアップロードしたファイルが、[ファイルカスタム] タブ内のユーザー情報から削除されない問題が修正されました。

備考: 査読者がパスワード保護された PDF ファイルをアップロードしようとした場合、ファイルのアップロードが阻止され、エラーメッセージが表示されます: 「PDF ファイルには、読み取り/書き込みパスワードによるセキュリティ保護が施されています。保護を解除して再度ファイルをアップロードしてください。」

カスタム質問

- カスタム応答グループを他のサイトからコピーしようとする、一般的なエラーが発生する問題。
- クライアント構成のカスタム質問詳細表示で他のサイトからカスタム質問をコピーしようとする、サイトがフリーズする問題。

Web of Science 査読者検索

- 依頼が取り消された査読者がリスト/WOSRL セクションにいる場合、EIC（ビューアーセンター）のユーザーが [論文情報] タブから査読者に依頼できる問題。

クラリベイトについて

Clarivate は、イノベーションを加速する信頼性の高い知見や分析を提供する、世界的リーディングカンパニーです。当社の使命は、新しいアイデアから人生を変えるような発明を生む時間を短縮するための、実用的な情報とインサイトを提供することにより、お客様が抱える難題を解決できるよう支援をすることです。サイエンスや知的財産の分野において、基盤となる研究やアイデアから保護、そして商業化に至るまで、イノベーションのライフサイクル全体をカバーする深い専門知識を備えたサブスクリプションおよびテクノロジーベースのソリューションを提供しています。詳細については、clarivate.com/ja をご覧ください。

お問合せ:

+1 215 386 0100 (米国)

+44 (0) 20 7433 4000 (ヨーロッパ)

clarivate.com/ja

© 2022 ClarivateClarivate とそのロゴ、およびここで使用されている他のすべての商標は、それぞれの所有者の商標であり、ライセンスに基づいて使用されています。